

ラジオ番組「東北のもり」に出演

令和3年2月2日

令和3年1月12日（火）、エフエム岩手の番組「夕刊ラジオ」の「東北のもり」に東北育種場の井城育種研究室長が出演しました。

例年10月に森林総合研究所東北支所と森林整備センター東北北海道整備局盛岡水源林整備事務所とともに一般公開を実施していますが、新型コロナウイルス感染症のため中止となりました。一般公開に代わる広報として、昨年10月から今年3月まで毎月第2火曜日にラジオ放送で研究や事業の紹介を行っています。

1月は東北育種場が担当し、井城室長より「マツ枯れに強いマツをつくる」というテーマで放送しました。まず、東北育種場で行っている研究について紹介し、その後、マツ枯れの原因であるマツ材線虫病や、その被害を受けているアカマツやクロマツとはどのようなものか、そして、マツ材線虫病に強いマツの開発方法や普及状況等について紹介しました。一般の方に言葉だけで内容が伝わるよう専門用語をなるべく使用しないよう工夫しました。岩手県は「南部アカマツ」が県木であり、地域の方にも関心を持ってもらえたことと思います。

今後も新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、広報活動を行っていきます。



写真 パーソナリティの高野さん（左）
と井城室長（右）

（東北育種場）